提出順	7	発言順	14	令和4年11月24日 午前・午後 3時31分受領

（ 2枚中No. 1 ）

令和４年１１月２４日

（宛先）安曇野市議会議長　　平林　明

安曇野市議会議員　　中村　芳朗

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和４年安曇野市議会　１２月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	２０分
答弁を求める者	☑市　長　□副市長　□教育長　□他（　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 ☑農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　□教育部　□他（　　）		
質問事項	農業政策及び肥料・燃料価格高騰対策について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

１．市長は、第３次安曇野市農業・農村振興基本計画で、先人たちが築いてきた「安曇野の田園風景」のバトンを次世代へと題し、「安曇野」を創る農業と農村の保全は、自然・田園風景を守り、力強い産業の確立を目指す本市の根幹です。とし、第１次計画から引き継いできた３つの施策の柱「稼ぐ」「守る」「農と生きる」を継承しています。

農業に力を入れていただいている、市長の行動の中では、東京都中央卸売市場大田市場での「サンふじ」などの農産物のトップセールスや、「あずさマルシェ」での、安曇野の味を特急あずさで新宿駅まで運び、採りたての安曇野産農産物を駅構内で市長自ら販売を行うなど、ＰＲ活動にご尽力いただいていることに感謝申し上げます。

そこで、第３次計画ができて８ヶ月が経過し、今年の主要な農産物の収穫がほぼ終わろうとしています、計画の進み具合（評価）や、また、市長となって１年経過した中で、現在の農業状況（情勢）や安曇野市の農業に対する思いを市長にお伺いします。

２．肥料など、価格の高騰による農業経営への影響緩和対策について

・安曇野市の肥料価格高騰対策の補助金について

安曇野市では、国・県の支援金を除いた分の補助が無いが補助金を交付できないでしょうか。

提出順	7	発言順	14	令和 4年11月24日 午前・(午後) 3時31分受領

（ 2枚中No. 2 ）

令和４年１１月２４日

（宛先）安曇野市議会議長　　平林　明

安曇野市議会議員　　中村　芳朗

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和４年安曇野市議会　１２月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	２０分
答弁を求める者	□市　長　□副市長　□教育長　□他（　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 ☑農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　□教育部　□他（　　）		
質問事項	農業政策及び肥料・燃料価格高騰対策について		

・燃料高騰に対する補助について

農業では、農業用機械・農業施設の暖房に、軽油・ガソリンなど燃料が使われている、燃料価格の高騰で農業経営を圧迫している、農業用燃料に補助金を交付する考えは無いでしょうか。

３．化学肥料の低減に向けた取り組みについて

国は、昨年策定した「みどりの食糧システム戦略」のなかで化学肥料の削減を掲げています。

本年３月に策定された、第３次安曇野市農業・農村振興基本計画においても、持続可能な循環型社会への転換の推進において、有機農業の推進を掲げています。

三郷堆肥センターが令和６年度で廃止となることが決まっている、廃止されれば、現在多くの農家が利用している堆肥の生産拠点が市内には無くなります。

今後、市として、堆肥や有機資材の活用推進に向けて、市内で生産・供給する事業など考えているのでしょうか。